

随想・評論編	教科書 p. 190 ～ 196	組 番	名前	／50
--------	------------------------	--------	----	-----

一 傍線部の漢字の読みを書け。

- 各1点〔8〕
- 旧友を待ち焦がれる。〔 〕
 - 戦争を懷疑する。〔 〕
 - 親子の葛藤が続く。〔 〕
 - 糸を紡ぐ。〔 〕
 - 時間の猶予はない。〔 〕
 - 危ない立場に陥る。〔 〕
 - 曖昧な返事をする。〔 〕
 - 山に籠もる。〔 〕

五 □に漢字一字を入れて、次の熟語の対義語を作れ。

- 各2点〔4〕
- 困難↑↓容□〔 〕
 - 絶対↑↓対□〔 〕

六 □に漢字一字を入れて、後の意味を表すことわざを作れ。

- 各2点〔6〕
- 灯台下□し〔 〕
(意味) 身近なことはかえって気づかない。
 - は熱いうちに打て〔 〕
(意味) 何事も時期を逃してはならない。
 - のないところに煙は立たぬ〔 〕
(意味) うわさが立つのは理由があるからだ。

二 傍線部の片仮名を漢字に直せ。

- 各1点〔8〕
- センスイ訓練をする。〔 〕
 - ジヨウキヨウを確認する。〔 〕
 - シゲキのある生活。〔 〕
 - 危険をカイヒする。〔 〕
 - 試験勉強をユウセンする。〔 〕
 - 入院チリヨウが続く。〔 〕
 - 病人をカンゴする。〔 〕
 - 一部をサクジヨする。〔 〕

七 次の文の□に入る三字熟語を、後の【語群】の片仮名から一つずつ選んで漢字に直せ。

- 各2点〔4〕
- 今日の出来事を言い当てるとは□がある。
(意味) 遠くのことや未来を見通せる能力。〔 〕
 - の決意で取り組む。
(意味) 固く信じてくじけないこと。〔 〕

三 傍線部の片仮名を漢字と送り仮名で書け。

- 各2点〔6〕
- 紙を手でオサエル。〔 〕
 - 暑さにタエル。〔 〕
 - 身体をキタエル。〔 〕

【語群】

フセイシュツ センリガン
フタイテン シキンセキ

四 次の文に間違った漢字一字が使われている。上に誤字を、下に正しい漢字を書け。

- 各2点〔6〕
- 包活的な意見に全員が一致して賛同する。〔 〕
 - 歴史の探求は生涯をかけて取り組む課題だ。〔 〕
 - 人気作家の講演会に予約申し込みが殺倒する。〔 〕

八 □に漢字一字を入れて、四字熟語を作れ。

- 各2点〔8〕
- 二者□一〔 〕
 - 東奔□走〔 〕
 - 油断大□〔 〕
 - 大□晚成〔 〕